

## 平成21年5月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年3月16日

上場会社名 株式会社くろがねや  
 コード番号 9855 URL <http://www.kuroganeya.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀込 丹  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(管理担当) (氏名) 川崎 謹五  
 四半期報告書提出予定日 平成21年3月27日

上場取引所 東

TEL 055-241-2472

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年5月期第3四半期の業績(平成20年5月16日～平成21年2月15日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第3四半期	12,827		193		213		106	
20年5月期第3四半期	12,670	2.7	474	17.4	498	16.9	219	26.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第3四半期	9.97	
20年5月期第3四半期	19.92	19.91

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年5月期第3四半期	16,128		8,247		51.1		771.64	
20年5月期	15,107		8,323		55.1		776.06	

(参考) 自己資本 21年5月期第3四半期 8,247百万円 20年5月期 8,323百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年5月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期		7.00		7.00	14.00
21年5月期(予想)		7.00		7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年5月期の業績予想(平成20年5月16日～平成21年5月15日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,086	1.0	201	65.9	222	63.8	112	54.6	10.10

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年5月期第3四半期	11,581,205株	20年5月期	11,581,205株
期末自己株式数	21年5月期第3四半期	893,179株	20年5月期	855,464株
期中平均株式数(四半期累計期間)	21年5月期第3四半期	10,714,879株	20年5月期第3四半期	11,034,224株

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

2. 業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界規模の金融市場の混乱が、製造業に波及し、それによる雇用環境の悪化や消費マインドの影響等、悪循環による急激な景気後退局面となりました。

小売業界におきましても、当第3四半期会計期間に入り、消費の減退が、業績に与える影響が少なくな、非常に厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと当社では、既存店の移転増床等により、売上高の増加を図ってまいりました。その結果、増収となりましたが、上記の消費減退や暖冬による冬物商品の売上減少により、第2四半期累計期間に比較して、増加率は減少いたしました。また、当社の強味であるローコストオペレーションを徹底することにより、経費削減を図ってまいりましたが、急激な経営環境の悪化等により、販売費及び一般管理費は増加いたしました。

なお、当第3四半期累計期間中に、販売力の強化の一環として、既存店を移転増床いたしました。したがって、当第3四半期会計期間末における店舗数は、第2四半期末と変わらず、山梨県に13店舗、神奈川県に6店舗及び東京都に1店舗で、合計20店舗、また売場面積は70,195㎡となっております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は128億27百万円となり、営業利益は1億93百万円、経常利益は2億13百万円、四半期純利益は1億6百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は161億28百万円となり、前事業年度末と比較し10億20百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産の増加等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は5億80百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益2億19百万円、減価償却費3億13百万円、仕入債務の増加額5億65百万円等の収入に対し、たな卸資産の増加額1億82百万円、法人税等の支払額2億43百万円等の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は13億29百万円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入1億4百万円、敷金及び保証金の回収による収入71百万円等の収入に対し、有形固定資産の取得による支出14億93百万円等の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は5億45百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入27億50百万円、長期借入れによる収入9億円等の収入に対し、短期借入金の返済による支出24億円、長期借入金の返済による支出5億45百万円、配当金の支払額1億46百万円等の支出があったことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期(平成20年5月16日から平成21年5月15日まで)の業績予想につきましては、平成21年3月16日に発表いたしましたとおり、第3四半期累計期間の実績及び第4四半期の経済環境を勘案し、売上高170億86百万円、営業利益2億1百万円、経常利益2億22百万円、当期純利益1億12百万円に下方修正しております。

#### 4. その他

##### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

###### 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

##### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、売価還元法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、売価還元法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期累計期間の売上総利益、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ23,066千円減少しております。

5【四半期財務諸表】  
 (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年2月15日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年5月15日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	344,330	547,199
売掛金	115,187	63,308
商品	3,681,243	3,499,924
貯蔵品	4,835	3,692
その他	317,350	253,877
貸倒引当金	111	92
<b>流動資産合計</b>	<b>4,462,835</b>	<b>4,367,910</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	4,756,046	3,961,065
土地	3,915,491	3,915,491
その他(純額)	973,226	752,581
<b>有形固定資産合計</b>	<b>9,644,764</b>	<b>8,629,138</b>
無形固定資産	224,983	199,601
<b>投資その他の資産</b>		
敷金及び保証金	1,516,878	1,580,948
その他	298,785	349,068
貸倒引当金	19,989	19,077
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,795,674</b>	<b>1,910,938</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>11,665,422</b>	<b>10,739,678</b>
<b>資産合計</b>	<b>16,128,257</b>	<b>15,107,589</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	3,472,175	2,906,430
短期借入金	2,235,000	2,020,000
賞与引当金	43,931	-
役員賞与引当金	16,320	21,540
未払法人税等	141	121,003
その他	391,337	457,424
<b>流動負債合計</b>	<b>6,158,905</b>	<b>5,526,398</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,070,000	580,000
退職給付引当金	39,204	35,619
その他	612,757	641,712
<b>固定負債合計</b>	<b>1,721,962</b>	<b>1,257,331</b>
<b>負債合計</b>	<b>7,880,868</b>	<b>6,783,730</b>

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年2月15日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年5月15日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,411,649	2,411,649
資本剰余金	2,466,074	2,466,074
利益剰余金	3,696,227	3,739,381
自己株式	323,561	310,928
株主資本合計	8,250,390	8,306,176
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,000	17,682
評価・換算差額等合計	3,000	17,682
純資産合計	8,247,389	8,323,859
負債純資産合計	16,128,257	15,107,589

(2) 【四半期損益計算書】  
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成21年2月15日)
売上高	12,827,213
売上原価	9,335,441
売上総利益	3,491,771
販売費及び一般管理費	3,297,939
営業利益	193,831
営業外収益	
受取利息	1,199
受取配当金	1,617
投資有価証券売却益	11,400
受取事務手数料	25,999
その他	6,797
営業外収益合計	47,014
営業外費用	
支払利息	25,404
その他	1,709
営業外費用合計	27,114
経常利益	213,731
特別利益	
預り保証金解約益	110,332
特別利益合計	110,332
特別損失	
投資有価証券評価損	24,531
減損損失	80,201
特別損失合計	104,732
税引前四半期純利益	219,330
法人税、住民税及び事業税	127,411
法人税等調整額	14,936
法人税等合計	112,475
四半期純利益	106,855

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成21年2月15日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	219,330
減価償却費	313,584
減損損失	80,201
賞与引当金の増減額 (は減少)	43,931
貸倒引当金の増減額 (は減少)	931
退職給付引当金の増減額 (は減少)	3,584
役員賞与引当金の増減額 (は減少)	5,220
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	96,257
預り保証金解約益	110,332
受取利息及び受取配当金	2,817
支払利息	25,404
投資有価証券売却損益 (は益)	11,400
投資有価証券評価損益 (は益)	24,531
売上債権の増減額 (は増加)	51,878
たな卸資産の増減額 (は増加)	182,461
その他の資産の増減額 (は増加)	72,882
仕入債務の増減額 (は減少)	565,744
その他	103,564
小計	847,558
利息及び配当金の受取額	2,817
利息の支払額	26,758
法人税等の支払額	243,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	580,456
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	1,493,929
有形固定資産の売却による収入	104,582
投資有価証券の取得による支出	16,252
投資有価証券の売却による収入	29,640
敷金及び保証金の差入による支出	7,781
敷金及び保証金の回収による収入	71,851
その他	17,391
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,329,281
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	2,750,000
短期借入金の返済による支出	2,400,000
長期借入れによる収入	900,000
長期借入金の返済による支出	545,000
自己株式の増減額 (は増加)	12,632
配当金の支払額	146,514
財務活動によるキャッシュ・フロー	545,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	102
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	202,869
現金及び現金同等物の期首残高	547,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	344,330

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前第3四半期累計期間 自 平成19年5月16日 至 平成20年2月15日
	金額(千円)
売上高	12,670,010
売上原価	9,226,842
売上総利益	3,443,167
販売費及び一般管理費	2,969,041
営業利益	474,126
営業外収益	43,109
営業外費用	18,814
経常利益	498,421
特別損失	98,900
税引前四半期純利益	399,520
法人税、住民税及び事業税	170,959
法人税等調整額	8,726
四半期純利益	219,834

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期累計期間 自 平成19年5月16日 至 平成20年2月15日
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	399,520
減価償却費	289,877
貸倒引当金の増加額(減少額)	345
退職給付引当金の増加額(減少額)	2,395
役員賞与引当金の増加額(減少額)	16,905
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)	94,592
受取利息及び受取配当金	3,800
支払利息	16,933
投資事業組合運用損	18
投資有価証券売却益	3,988
投資有価証券売却損	1,111
投資有価証券評価損	4,404
売上債権の減少額(増加額)	3,665
たな卸資産の減少額(増加額)	286,213
その他の資産の減少額(増加額)	10,456
仕入債務の増加額(減少額)	860,237
未払消費税等の増加額(減少額)	83,158
その他	52,739
小計	1,229,422
利息及び配当金の受取額	3,800
利息の支払額	18,959
法人税等の支払額	338,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	876,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	165,672
投資有価証券の取得による支出	107,537
投資有価証券の売却による収入	63,576
敷金保証金の差入による支出	148,473
敷金保証金の返還による収入	65,341
その他	58,662
投資活動によるキャッシュ・フロー	351,427
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入による収入	800,000
短期借入金の返済による支出	1,700,000
長期借入による収入	700,000
長期借入金の返済による支出	460,000
自己株式の取得及び売却による支出	148
配当金の支払額	151,715
財務活動によるキャッシュ・フロー	811,863
現金及び現金同等物に係る換算差額	5
現金及び現金同等物の増減額	287,220
現金及び現金同等物の期首残高	795,849
現金及び現金同等物の四半期末残高	508,628

6. 売上高の状況

(1) 商品別売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成21年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成19年5月16日 至平成20年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成20年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
ダイニング用品	1,557,029	12.1	1,532,488	12.1	101.6	1,980,963	11.7
ホームファニッシング用品	917,432	7.2	878,265	6.9	104.5	1,181,948	7.0
デイリー用品	2,245,463	17.5	2,250,507	17.8	99.8	2,967,046	17.5
シーゾナル用品	1,204,895	9.4	1,325,463	10.5	90.9	1,625,305	9.6
園芸・ペット用品	2,833,337	22.1	2,757,828	21.8	102.7	3,876,001	22.9
カルチャー用品	667,478	5.2	725,777	5.7	92.0	975,181	5.8
その他用品	3,062,331	23.9	2,875,987	22.7	106.5	3,887,001	23.0
商品売上高計	12,487,967	97.4	12,346,317	97.5	101.1	16,493,447	97.5
不動産賃貸収入	339,245	2.6	323,692	2.5	104.8	431,930	2.5
合計	12,827,213	100.0	12,670,010	100.0	101.2	16,925,378	100.0

(注) 1. 商品別の各構成内容は、次のとおりであります。

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| (1) ダイニング用品      | (台所用品・調理小物)            |
| (2) ホームファニッシング用品 | (家具・インテリア用品)           |
| (3) デイリー用品       | (家庭用品・日用雑貨)            |
| (4) シーズナル用品      | (季節品)                  |
| (5) 園芸・ペット用品     | (園芸用品・ペット用品)           |
| (6) カルチャー用品      | (文具用品・おもちゃ等)           |
| (7) その他用品        | (日曜大工用品・はきもの・カー用品・その他) |

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地区別商品売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年5月16日 至平成21年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成19年5月16日 至平成20年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成20年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
山梨県	6,693,616	53.6	6,611,714	53.5	101.2	8,743,661	53.0
神奈川県	4,234,461	33.9	4,306,989	34.9	98.3	5,821,705	35.3
東京都	1,559,890	12.5	1,427,613	11.6	109.3	1,928,079	11.7
商品売上高合計	12,487,967	100.0	12,346,317	100.0	101.1	16,493,447	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。